

令和6年度 学校関係者評価結果

1. 学校関係者評価委員会の開催
日時：令和7年3月27日（木）15：00～16：00
2. 学校関係者評価委員
 - 1) 教育に関する有識者：県内大学の特任教授
 - 2) 高等学校関係者：入学生出身校の校長
 - 3) 看護管理者：国立病院機構 看護部長
 - 4) 卒業生：国立病院機構 看護師長 同窓会長
3. 評価内容：令和6年度 学校運営目標に対する実施状況
4. 評価資料
 - 1) 令和6年度 自己点検自己評価
 - 2) 令和6年度 学校運営目標に対する実施・評価
 - 3) 学生によるカリキュラム評価
 - (1) 卒業時、2年次、1年次カリキュラム評価
 - (2) 学生による科目評価一覧
 - 4) 卒業生保護者による満足度評価
5. 学校関係者評価委員による主な意見、課題（抜粋）
 - 1) 運営目標ごとの意見交換、課題
 - 2) 令和7年度に取り組んでほしい課題

1. 教育の質の向上を図る

【3校合同カリキュラムに関する質問】

- ・国立病院機構が全て一緒ではなく、3校（呉・岩国・浜田）が合同で行っており、全てのカリキュラム内容、シラバス等は3校同じである。
- ・3校合同カリキュラムは、中国四国グループの研究活動において、新カリキュラム開始による申請を行う際に3校で話し合い検討することで質の高い教育を深めることができると考え開始した。
- ・質の高い教育、更に、講師である医師の働き方改革、専門領域の専任教員不在によりお互いの学校での協力体制強化、謝金等経費削減の効果もある。

【国家試験対策に関する質問】

- ・3年生に関しては模擬試験を行い、定期的に学生の学習状況を確認している。放課後など学習する時間を設け質問や学習方法について指導している。個別でチューター指導し学年担当教員以外の教員でもフォローしている。1、2年生からも体系的に国家試験対策は行っている。
- ・学のアンケート調査結果及び模擬試験結果などを踏まえ学生の弱点強化のために特別講義を実施。
- ・参加率などは思わしくないが、3校合同で録画された講義動画など視聴し復習自己学習できるように視聴する時間を設けている。

【勤務時間内の授業時間の確保に関する質問】

- ・限られた勤務時間内では、学生対応を優先するため講義の準備などは勤務時間で行なう業務としては優先度が低くなる。確かに自己研鑽で講義準備を行なっているが、自身の知識・技術の向上に繋がり自身の教育力技術力の強化と考えると自己研鑽となる。現在は学生だけではなく、家族の対応などにも時間を要するため講義の時間確保は勤務内では難しい。

【講義、学生指導に関すること】

- ・カリキュラム評価によると、「わかりやすい授業が多い」に対する評価点数が低いように思う。特に呉医療センターの医師へモチベーションを上げるために事前の学生の立ち位置や学校からの要望を伝えることが望ましい。
- ・教育理念・目的・目標の学生への周知は、「意図的に取り組めている教員と課題としている教員がいる」とのことと、全体で行動できるように検討していく必要がある。

2. 学校経営基盤の安定を図る

【学生確保に関する対策について】

- ・学生確保については、重要課題である。頻繁にオープンキャンパスの開催や、呉医療センターでの臨地実習・就職実績や教育費用が安価などメリットを広報により学生を集めてはどうか。オープンキャンパスへ来校した後に入学した学生に入学に至った経緯をフィードバックしてもらおうと良い。
- ・国家試験の合格率を上げることはもちろん、卒業生が「学生生活が楽しかった」と口コミで拡散されることが大切。入学試験については検討が必要。
- ・母体病院の奨学金制度があることをアピールする。

3. 学生が社会人としての自覚を高め、主体性及び協調性を養うよう支援する

【学生の状況及び提案】

- ・挨拶のことなど綿密にされている。ボランティア活動においては、学校での学びを地域で還元できるようボランティア活動をされると良い。

4. 教員としての能力開発に努める

【会議の持ち方について意見】

- ・教員の能力開発に向けて、研究授業や研究など取り組んでいることは分かったが、会議の時間が短縮できると良い。

5. 学習・生活環境の充実に努める

【卒業生保護者によるカリキュラム評価に関する意見】

- ・質問項目によっては反転項目があり、棒グラフなどで示すことができず一目見て評価し辛さもあるのではないかと。
- ・自由記載の内容と繋ぎ合わせて評価をしていくことも考慮したら良いのではないかとと思う。どうして、このような評価点にしたのかを記入してもらえるような自由記載にしても良いのではないかと。

【同窓会費活用について学校からの要望確認と意見】

- ・同窓会費について、学校に還元していきたいと思っており、老朽化している施設の状況も踏まえ施設管理など修理メンテナンスでも良いし何か要望がないか。
- ・修理やメンテナンスというより、寄付の形が良いのではないかと。

2) 令和7年度看護学校に取り組んでほしい課題

(1) 学生確保対策の強化実施

(2) 令和6年度検討事項であったWi-Fi設置に向けては調整中